令和3年度当初予算案の概要

環境部

1 総額

(千円、%)

会	計	名	令和3年度当初予算案 (A)	令和2年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B)
_	般 会	<u>т</u>	7,678,729	6,189,758	1,488,971	124.1
流事	域下会	水 道 計	21,519,188	23,609,959	△ 2,090,771	91.1

(一般会計課別内訳)

	課		名		令和3年度当初予算案 (A)	令和2年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)−(B)	(A)/(B)
環	境	政	策	課	2,945,700	1,984,913	960,787	148.4
水	大多	₹ į	環 境	課	1,434,053	1,078,911	355,142	132.9
生	活	排	水	課	2,584,117	2,601,122	△ 17,005	99.3
自	然	保	護	課	575,298	380,099	195,199	151.4
資	源 循	環	推進	課	139,561	144,713	△ 5,152	96.4

2 予算案のポイント

しあわせ信州創造プラン2.0及び「第四次長野県環境基本計画」に基づき、SDGsの視点で脱炭素社会の構築や生物多様性・自然環境の保全と利用など環境施策を総合的かつ計画的に推進し、本県の豊かな自然を次世代に引き継ぐとともに、県民の確かな暮らしの実現を図ります。

また、「長野県気候危機突破方針」及び「長野県脱炭素社会づくり条例」の制定を踏まえ、県民一丸となった徹底的な省エネルギーや再生可能エネルギーの一層の普及拡大を推進します。

○持続可能な社会の構築

・信州環境カレッジの充実による学びの拡大

○脱炭素社会の構築

- ・2050ゼロカーボンに向けて県民一丸となった取組の促進
- ・断熱性能の向上等、建物の「ゼロエネルギー」化を推進
- ・EV・FCVを安心して快適に使えるよう、充電(充てん)インフラの整備を促進
- ・持続可能な脱炭素社会づくりに資する取組を推進するため「長野県ゼロカーボン基金」を創設
- ・小水力発電の早期の事業化を推進するため、収益納付型補助金を拡充
- ・県内の小水力発電のポテンシャルを見える化
- ・県有施設に太陽光発電設備の設置に併せて蓄電池を整備
- ・地域における再生可能エネルギー普及をコーディネート

○生物多様性・自然環境の保全と利用

- ・自然公園利用推進に向けたサウンディング型市場調査を実施
- ・霧ヶ峰自然保護センターの整備改修
- ・ふるさと信州寄付金等を活用した山岳環境保全

○水・大気環境等の保全

- ・持続可能な水道事業の運営を目指し、R2に実施した現状分析、将来推計、課題抽出に基づき水道事業者間の広域連携策のシミュレーションを実施
- ・有効な貧酸素対策を実施するために諏訪湖における底層溶存酸素量(底層DO)の類型指定のための 基礎資料の作成
- ・諏訪湖環境研究センター(仮称)の整備

○流域下水道施設の災害復旧

・令和元年東日本台風で被災した千曲川流域下水道終末処理場の復旧

○循環型社会の形成

・"チャレンジ800"ごみ減量推進事業によるプラスチックごみ、食品ロス等の削減の推進

令和3年度 環境部施策体系

13.41	10 T /X	米光时心丛水下 水				<単	位∶千円>
【しあわ	せ信州創造プ	ラン2.0】 【第四次長野県	環境基本計画】		【主要事業】	(R3当初)	(R2当初)
学	_ 生		環境保全意識の醸成	T	信州環境カレッジ事業	23,368	22,973
び	環を	持続可能な社会の構築 	と行動の促進	-	信州環境フェア負担金	1,800	2,700
県	児の対			_	環境保全研究所管理運営・研究事業	109,633	122,003
の県づくり	一環境の整備生涯を通じて学べる			L	環境影響評価審査事業	7,236	7,517
9	る				「2050ゼロカーボン」県民行動促進事業	14,759	12,832
			エネルギー需要の県民	_	家庭の省エネサポート制度運営事業	4,390	4,086
		脱炭素社会の構築	の手によるマネジメント	_	信州エネルギーマネジメント支援事業	33,873	33,115
				_	建築物の省エネ改修サポート制度運営事業	4,222	4,062
				—(新)信州健康エコ住宅・ゼロカーボンビル普及事業	3,094	0
) 電気自動車(EV)用急速充電設備の整備・運営事業	228	0
			再生可能エネルギーの	_	地域主導型自然エネルギー創出支援事業	16,515	17,345
			利用と供給の拡大	— (新)長野県ゼロカーボン基金事業	880,000	0
				_	´ 自然エネルギー地域発電推進事業	181,000	140,000
					信州の屋根ソーラー普及事業	4,993	4,479
				— (新) 小水力発電ポテンシャル見える化事業	5.016	0
)県有施設太陽光発電·蓄電池普及事業	39,600	0
) 再生可能エネルギー中間支援事業	1.092	381
			総合的な気候変動対	_	地球温暖化適応策推進事業	37,652	35,349
い			策の推進			,	,
の		生物多様性・自然 環境の保全と利用	生物多様性の保全		生物多様性保全事業	20,354	22,509
ちを	地 - 1	3K-9E-9	自然環境の保全と自然		点股小团体现 事类	00.000	00 101
守	球 - 環		に親しむ機会の充実		自然公園管理事業 (拡) 魅力ある自然公園づくり事業	32,638 11,605	28,161 9,374
ij	一				・信州ネイチャーセンター構築事業	205,391	18,107
育	^				自然公園施設整備事業	280,861	242,681
む	の				・拡ふるさと信州寄付金等活用山岳環境保全事業	24,449	22,972
県	貢		LVC = VC + LVC - 4		・御嶽山ビジターセンター整備事業(R2.2月補正)	561,999	36,295
づ	献	水環境の保全	──水源の涵養と適正な		水道施設整備促進事業	1,219,542	927,797
<					·水道事業経営基盤強化支援事業	32,054	23,715
9			安心安全な水の保全		河川・湖沼等水質保全対策推進事業	143,062	65,599
					(拡) 諏訪湖創生ビジョン推進事業 (新) 諏訪湖環境研究センター(仮称)整備事業	38,077 48,265	15,379 0
				-	合併処理浄化槽整備事業	130,456	137,676
				_	流域下水道事業(補助公共・県単独公共、災害復旧)	8,005,147	9,678,467
					農業集落排水事業(補助公共)	460,887	491,268
			親しみやすく生物を育 む水辺環境の創出		水環境保全普及啓発事業	1,473	1,473
		-	清浄な大気と良好な地		大気汚染防止対策事業	59.104	71,865
		大気環境等の保全	域の生活環境の確保		騒音・振動・悪臭対策事業	2.842	3,568
			化学物質による環境		化学物質対策事業	7,519	7,980
			汚染の防止と対策		10.1 100 スパネナ本	,	,
		循環型社会の形成	廃棄物の3Rの推進		資源循環システム構築事業 ・"チャレンジ800"ごみ減量推進事業	12,474 11,322	14,198 10,843
		旧垛土江云切炒以			を 産業廃棄物適正処理推進事業	76.732	79,801
			一廃棄物の適正処理の 推進		産未廃果物適正処理推進事業・ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物処理推進事業	63,957	38,711
				L	廃棄物監視指導事業	49,001	49,103

※【新】:新規事業

【創】:しあわせ信州創造経費事業

【地】: 地域振興局長の要望・提案反映事業

事 業 名

[事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)

事業内容及び金額(千円)

◎ 持続可能な社会の構築

1 信州環境カレッジ事業費 [060101]







気候変動問題をはじめ、県民の環境に対する意識の向上と、実践的な行動を促すため、県民に向けて環境教育に関する情報を一元化して発信するとともに、環境教育に取り組む団体等の活動を支援します。

【新】・「信州つばさプロジェクト」と連携した高校生による先進事例の学習・発信

- ・気候変動をテーマとした高校・大学等への出前講座の開催
- ・市町村やNPO法人等との協働による気候変動に関する講座の開催

【拡】・動画コンテンツの追加等によるWEB講座の充実

*信州環境カレッジ受講者数:11,000人(2021年度) (環境自然保護基金活用事業)

R3予算

環境政策課

建基金活用事業) 23,368

8,368 R2当初

22,973

◎ 脱炭素社会の構築

2 「2050ゼロカーボン」県民 行動促進事業費 [060101]







2050ゼロカーボンに向けて県民一丸となり取り組むため、気候変動を正しく理解するとともに自ら行動できるよう、適切な情報発信・情報共有を図ります。

【拡】・ゼロカーボン実現県民会議の始動

・国際会議等の場で次代を担う若者が気候変動に対する取組を発信・ 共有

*環境のためになることを実行している人の割合:73.1%(2021年度)

(一部 環境自然保護基金活用事業)

環境政策課

R3予算

14,759

R2当初

12,832

【新】

3 信州健康エコ住宅・ゼロカー ボンビル普及事業費 [060201]





令和3年度に完成するゼロカーボンモデル施設の効果を測定、分析することにより、断熱性能の高い住宅や業務用ビルの効果的な普及を図ります。

・ゼロカーボンモデル施設の効果を測定、分析

ゼロカーボン推進室

R3予算

3,094

R2当初

0

【新】

4 電気自動車(EV)用急速充 電設備の整備・運営事業費 [060201]





県内産100パーセント再生可能エネルギー由来の電力を供給可能なEV用急速充電設備を整備・運営し、走行中に二酸化炭素を排出しないEVのPR及び普及促進を図ります。

・県有施設にEV用急速充電設備を設置し、100パーセント再生可能エネルギー由来の電力をEVに充電

*充電回数:1,870回(2021年度)

ゼロカーボン推進室

R3予算

228

R2当初

0

事 業 名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事	業内容及	び金額(千 _{) 目標)}	円)			
 (新) 5 長野県ゼロカーボン基金事業費 [060202] 7 まかを手を外にしている。 (13 **RRTD**)*** (本) 13 **RRTD**/TREE 	地域の再生可能エネ金」の使途を拡充し、とした「長野県ゼロカ	持続可能な脱炭素を	土会づくりに資する				
環境政策課	R3予算	880,000	R2当初	0			
【地】 6 自然エネルギー地域発電 推進事業費 [060202] 7 まみぞもみな 9 ままと以来が 24 まつくろう 24 まかり 24 まかり 25	市町村や地域のNPO、中小企業等が固定価格買取制度を活用して行う再生可能エネルギー発電事業を収益納付型補助金により支援します。 小水力発電については、早期の事業化を推進するため、補助率、上限額を引き上げます。 ・補助率 ソフト事業 2/3 ハード事業 太陽光発電 1/4 小水力発電 4/10(引上げ前 3/10) その他 3/10						
	・補助上限額 小水力発電は1億2千万円に拡充(引上げ前9千万円)						
	*再生可能エネルギー導入量 1.1万TJ(2010年度) → 3.0万TJ(2030年度) (ゼロカーボン基金活用事業)						
ゼロカーボン推進室	R3予算	181,000	R2当初	140,000			
(新) (地)7 小水力発電ポテンシャル見える化事業費[060202]7 まかますものはできます。13 まままだ。13 まままだ。2 ままままだ。2 まままだ。2 ままままだ。2 まままだ。2 まままだ。2 まままだ。2 ままままだ。2 まままだ。2 まままままだ。2 まままままままた。2 まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	県内の小水力発電のポテンシャルを見える化した、「信州小水力発電ポテンシャルマップ」を構築し、再生可能エネルギーの普及拡大を推進します。 ・「信州小水力発電ポテンシャルマップ」の構築、公開						
	*再生可能エネルギー	-導入量 1.1万TJ(201	0年度) → 3.0万T	J(2030年度)			
ゼロカーボン推進室	R3予算	5,016	R2当初	0			
(新)(創) 8 県有施設太陽光発電・蓄電地普及事業費 [060202] 7 計画・13 まままま。 13 まままま。	県有施設に蓄電池を や災害時の非常電源 ・蓄電池の設置	原に活用します。	設備と合わせて、	電力のピークカット			
ゼロカーボン推進室	R3予算	39,600	R2当初	0			

事業名 事 業 内 容及び金額(千円) [事業改善シート番号] (*は成果目標) (関係するSDGsのアイコン) 【地】 地域と専門人材や再生可能エネルギー事業者等をつなぐ「地域再エネコー 9 再生可能エネルギー中間 ディネイト機能」により、地域に根ざした再生可能エネルギー事業の推進を図り 支援事業費 [060202] ます。 13 気候変動に 具体的な対策を 17 パートナーシップで 目標を達成しよう 8 【拡】・地域における再生可能エネルギー普及をコーディネート •再生可能エネルギーヘルプデスクの開設 ゼロカーボン推進室 R3予算 1,092 R2当初 381 ◎ 生物多様性・自然環境の保全と利用 豊かな自然とふれあうエコツーリズムの推進拠点とするため、霧ヶ峰自然保護セ 10 信州ネイチャーセンター構 築事業費 ンターに展望テラスを整備するなど自然保護センターの機能強化を図ります。 [060502] ・霧ヶ峰自然保護センターの改修 4 質の高い教育を みんなに ・エコツーリズムガイドの養成に関する研修会の開催 (一部 森林づくり県民税基金、ふるさと信州寄附金基金、環境自然保護基金活用 事業) 自然保護課 R2当初 18,107R3予算 205,391 【地】 11 ふるさと信州寄付金等活用 山岳の環境保全を図るため、ふるさと信州寄付金等を活用して、市町村、山小 屋関係団体が実施する登山道等の整備を支援します。 山岳環境保全事業費 [060503] 【拡】・山小屋関係団体が行う登山道整備等への支援の充実 15 陸の豊かさも 17 パートナーシップで 目標を確成しよう 8 (一部 ふるさと信州寄附金基金、環境自然保護基金活用事業) R3予算 R2当初 自然保護課 24,449 22,972 ◎ 水環境の保全 持続可能な水道経営を確立し、安心安全な水道水を将来にわたって供給する 12 水道事業経営基盤強化 ために水道事業の経営基盤の強化に向けた取組を推進します。 支援事業費 [060303] 【新】・令和2年度に実施した現状分析、将来推計、課題抽出に基づき水道事 業者間の広域連携策のシミュレーションを行うことで効果を検証 R2当初 水大気環境課 R3予算 32,054 23,715

事業名 事 業 内 容及び金額(千円) [事業改善シート番号] (*は成果目標) (関係するSDGsのアイコン) 【地】 13 諏訪湖創生ビジョン推進 「泳ぎたくなる諏訪湖」、「シジミが採れる諏訪湖」に向けた環境改善を推進し、 人と生き物が共存し、誰もが訪れたくなる諏訪湖を目指します。 事業費 [060302] 【新】・諏訪湖における底層溶存酸素量(底層DO)の類型指定の基礎資料作 6 安全な水と を世界中に 17 パートナーシップで 目標を達成しよう 成業務 ٠ ・湖内の溶存酸素濃度測定、湖底の底質性状に関する研究等 【新】・「諏訪湖の案内人」(仮称)の養成等の普及啓発事業 ・官民協働による湖内のヒシの除去 ・湖畔に生息する動植物(シジミ等)のモニタリング調査 *COD(75%値):5.0mg/L(2018年度)→4.8mg/L(2021年度) (一部 地方創生推進交付金、環境自然保護基金活用事業) 38,07715,379 水大気環境課 R3予算 R2当初 【新】【地】 14 諏訪湖環境研究センター 水環境の調査研究の拠点として諏訪湖環境研究センター(仮称)を整備し、県 内河川湖沼の水環境の保全を図ります。 (仮称)整備事業費 [060302] ・諏訪湖環境研究センター(仮称)の設置に向けた設計 6 安全な水とトー を世界中に 13 気機変動に 具件的な対策を 17 パートナーシップで 目標を達成しよう (地方創生推進交付金活用事業) R2当初 水大気環境課 R3予算 48,265 0 令和元年東日本台風により被災した千曲川流域下水道終末処理場の復旧工 15 流域下水道事業費 (災害復旧分) 事を実施します。 [060402] ・実施筒所 クリーンピア千曲(下流処理区終末処理場) ・実施内容 電気・機械等設備の復旧 O 生活排水課 R3予算 4,240,358 R2当初 6,300,000 [R2.9月補正] [4,317,000] ◎ 循環型社会の形成 5年連続「ごみ減量日本一」の県として、県民や市町村等と協働し、プラスチック 16 "チャレンジ800"ごみ減量 ごみ及び食品ロス削減を主とした取組を推進します。 推進事業費 [060601] ・「信州プラスチックスマート運動」の推進 ・「食べ残しを減らそう県民運動~eプロジェクト~」の推進 【新】・未利用食品の提供(フードバンク活動、フードドライブ)の推進 *県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量:811g(2020年度)→790g(2025年度) (一部 環境自然保護基金活用事業) R2当初 資源循環推進課 R3予算 11,322 10,843